

2022年4月14日

各位

会社名：株式会社アークコア
代表者名：代表取締役社長 正渡康弘
(コード番号：3384 名証ネクスト市場)
問合せ先：取締役管理本部長 土屋 勉
電話番号：03-5928-1537

特別損失(減損損失)の計上、営業外収益(助成金収入)の計上

並びに通期業績予想との差異に関するお知らせ

当社では、2022年2月期において固定資産の減損による特別損失を計上し、助成金収入による営業外収益を計上いたしました。また、2021年4月12日に公表した通期業績予想との差異に関して、下記のとおりお知らせいたします。

2022年2月期業績予想数値の修正(2021年3月1日～2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	3,276	100	87	60	34.17
今回修正予想(B)	3,845	120	187	△32	△18.46
増減額(B-A)	569	20	100	△92	
増減率(%)	17.4	20.0	114.5	—	
(参考)前期実績 (2021年2月期)	2,753	37	40	3	2.08

2. 差異の理由

バイク事業は、中古バイクの販売台数が予想数値を上回り、販売単価及び粗利単価も好調だったため、売上高及び売上総利益は予想数値を大きく上回り、売上高2,931百万円、セグメント利益(営業利益)213百万円となりました。

フィットネス事業は、会員数が予想数値を若干上回って推移した結果、売上高421百万円、セグメント利益(営業利益)56百万円となりました。

飲食事業は、期末時点での「から揚げの天才」FC店の店舗数を16店舗とすることを目標として出店を行いましたが、実績は11店舗に留まりました。そのため、売上高は予想数値を大きく下回り、売上高491百万円、セグメント損失(営業損失)149百万円となりました。

以上の結果、売上高は3,845百万円、営業利益は120百万円となりました。

営業外損益では、主に飲食事業に係る助成金収入として84百万円を営業外収益に計上いたしました。その結果、経常利益は187百万円となりました。

特別損益では、飲食事業に係る固定資産の減損により特別損失179百万円を計上いたしました。その結果、当期純損失32百万円となりました。

以上